

令和7年 10 月 31 日
記者発表資料
(県政、相模原、厚木、大和、平塚、藤沢記者クラブ同時発表)

相模川及び中津川における洪水浸水想定区域図の誤りについて

県では、平成29年3月に相模川及び中津川の洪水浸水想定区域図を公表しましたが、その一部に誤りがあることが判明しました。

1 誤りの概要

- ・堤防が決壊した際に、家屋が倒壊・流出する危険性が高い範囲を示す「家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)」を過大に設定していました。

2 誤りの原因

- ・区域図作成委託業務の受注者が使用したソフトウェアの不具合
- ・受注者によるデータの誤入力

3 区域図の誤りへの対応

(1) 閲覧停止等

誤りのあった区域図について、県のホームページでの公開を停止しました。

(2) 市町への説明

家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)は、市町が作成するハザードマップ等に記載されていることから、沿川の市町に誤りの内容や対応状況の説明を行いました。

(3) 今後の対応

現在、区域図の修正作業を進めており、作業が終わり次第、修正後の区域図を公表します。

また、委託業務の成果品のチェック体制を整えるなど、再発防止策を検討します。

なお、その他の河川についても確認作業を進めており、同様の誤りを確認した際には速やかに公表します。

別添 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)に誤りがあった区間

問合せ先

神奈川県県土整備局河川下水道部河港課

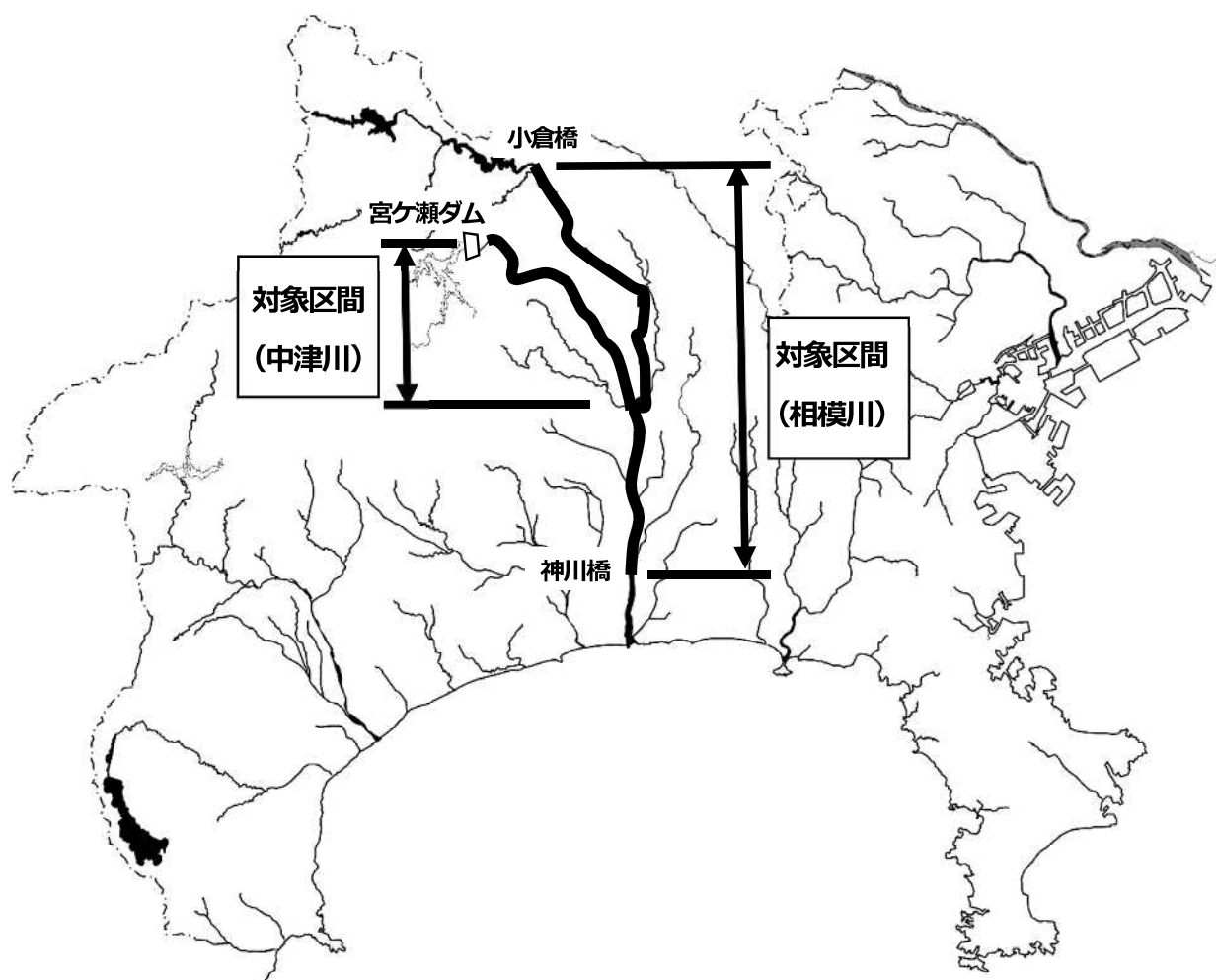
課長 塚本 電話 045-210-6470

河川調査グループ 中川 電話 045-210-6479

○家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)に誤りがあった区間

相模川対象区間:小倉橋から神川橋まで

中津川対象区間:宮ヶ瀬ダム下流から相模川合流点まで



【参考】現在公開されている家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）

※紫色の斜線が対象区域です。

